

1 全般状況

新型コロナウイルス感染症については、様々な行事をコロナ前の形式に戻して行うことができた。しかし、修学旅行先での感染や学級閉鎖など、昨年に引き続き多くの影響を受けた一年であった。

1年生に対してはサタディプログラム(土曜講座)を開始するなど、学力向上に向けて新しい試みを開始した。

部活動では、3部活が全国大会出場など様々なところで活躍した。

2 事業概要

(1) 定員、生徒数、教職員数等

ア 入学定員等

普通課程 修行年限 3年

入学定員 200名(1～3年)200名

イ 生徒数(令和5年3月31日現在)

学年	募集人数	在籍生徒数	備考
1年	200	223	令和4年度入学生(共学化6年目)
2年	200	235	令和3年度入学生(共学化5年目)
3年	200	172	令和2年度入学生(共学化4年目)
合計	600	630	

ウ 教職員数(令和5年3月31日現在)

校長1 教頭2 教諭29 養護教諭1 常勤講師2 事務職員7 (計42名)

非常勤講師12 非常勤カウンセラー1 非常勤職員3 司書1 (計17名)

総計 59名

(2) 募集活動

《令和5年度入試結果》

- ・受験者内訳 男子 246名 女子 414名
- ・入学者内訳 男子 83名 女子 156名
 - 進学コース 140名 特進コース 77名 理数コース 22名
- ・夏のオープンスクール第1回は290名、第2回は239名参加。
- ・秋のオープンスクール第1回は231名、第2回は227名参加。
- ・入試説明会第1回は261名、第2回は201名参加。
- ・中学校へ出向いての出張授業、学校説明なども多数行った。

(3) 学校評価

関係者の協力を得て、様々な貴重な意見を頂いた。

学校関係者評価は、保護者アンケートと共にホームページ上に公開する。

(4) 学習指導 進路指導

ア Chromebookや電子黒板等のICT機器を積極的に活用して授業をおこなった。

コロナの自宅待機者に対しては、オンライン配信を行った。

イ 夏期補講は7月22日～29日(前期6日間)、8月3日～25日(後期6日間)

合計25講座(3年15・2年6・1年4)にのべ587人が参加。(1年187、2年137、3年263)

ウ 進学については従来通り学校推薦型選抜や総合型選抜を経て進学するものが多いが、徐々に一般入試の受験者が増える傾向にある。

エ 就職希望者は6名。全員が内定を得て卒業した。

進路行事

4月8日 生徒・保護者対象大学入試ガイダンス

4月12日 3年生対象受験手続き・模擬試験の説明、カトリック特別入試説明会

4月22日 看護医療栄養系プログラム講演会

5月9～13日 3年生対象大学別入試説明会

7月8日 1年生対象進路ガイダンス

9月7日 共通テスト出願説明会(3年)

9月14日 指定校対象者説明会(3年)

9月13日 小論文プレ講座(1年)

11月10日 キャンパスツアー(1年特進)

11月15日 1・2年模擬授業体験(1・2年教養)

12月3日 生徒・保護者対象進路ガイダンス(生徒全員・保護者希望制)

1月20日 生徒・保護者対象総合型・学校推薦型選抜説明会(希望者)

1月24日 合格体験談(推薦系)

2月6日 専門学校入試説明会(1・2年希望者)

2月14日 志望理由書添削講座説明(2年 実施は春課題)

3月14日 進路ガイダンス(進級に向けて 1・2年それぞれで実施)

3月17日 合格体験談(一般系)

3月16～18日 Z会春期講座(1・2年特進)

年間を通して小論文講座(前期6回・後期6回)

(5) サタディプログラム

1年生に対し、前期7回、後期7回土曜講座を開講した

前期:のべ346名(参加率89%)、後期:のべ245名(参加率73%)

(6) 奉仕活動

ア 新型コロナウイルス感染症の影響で、末広会の施設訪問の再開の目処は立っていないが、医療センター訪問は再開した。

イ ウクライナ支援募金を4月に、あしなが学生募金を5月・12月に、クリスマス募金を12月に実施した。

(7)国際交流

- ア 4月～3月、6名の生徒がカナダ・バンクーバー島へ留学した。
9月～2月、3名の生徒がカナダ・バンクーバー島へ留学した。
- イ アメリカ研修 7月23日～8月6日 日本においてコロナオミクロン株が流行した時期であったが、無事に実施することができた。
- ウ 1年特進コース対象のエンパワーメントプログラムは、国内に留学中の学生を招いて予定通り行われた。

(8)部活動

・吹奏楽部

- 第77回東海吹奏楽コンクール金賞
- 第70回全日本吹奏楽コンクール銀賞
- 第24回全日本吹奏楽大会in横浜ビデオ部門連盟会長賞
- 第35回全日本高等学校選抜吹奏楽大会 グランプリ(第1位)

・放送部は2つの全国大会に4部門で出場した。

- 第69回NHK杯全国高校放送コンテスト
 - 朗読部門竹内菜摘
 - 創作ラジオドラマ部門
- 第46回全国高等学校総合文化祭とうきょう総文2022
 - 朗読部門竹内菜摘
 - アナウンス部門真壁彩花

・陸上部は個人・団体で大勢が東海大会に出場した。

- 加藤那奈美 第25回 東海高校新人陸上競技選手権大会 女子走高跳 総合3位
- 第65回 東海陸上競技選手権大会 女子走高跳 出場
- 第69回 東海高校総合体育大会陸上競技全国高校陸上競技対校選手権大会 東海地区予選会 女子 走高跳 出場
- 平野恵菜 第25回 東海高校新人陸上競技選手権大会 女子100m 総合7位
- 鈴木証 第25回 東海高校新人陸上競技選手権大会 男子三段跳 出場
- 棚村愛美 第25回 東海高校新人陸上競技選手権大会 女子三段跳 出場
- 内田茉希 第25回 東海高校新人陸上競技選手権大会 女子円盤投 出場
- リレー 第65回 東海陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー 出場
- 第25回 東海高校新人陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー 総合4位

・タンブリング

- 杉浦姫菜 全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会
タンブリング部門 第2位
第36回世界トランポリン競技選手権大会出場

・Pepperプログラミングコンテスト

木野姫李 山本環 土井美里 榎本花音

STREAM(ストリーム)チャレンジ2023 全国大会出場

(9)学校行事

- ア 4月6日 入学式は3年ぶりに来賓を招き、吹奏楽部の演奏も行う形で開催した。
ただし、校歌、聖歌は1番のみ歌った。
- イ 4月11日 創立記念式典は3年ぶりに全校生徒が揃っての記念式典となった。
- ウ 遠足はコロナ前のように実施することができた。
- エ 5月24日 マリア祭は2年越しの体育館開催となった。
神父様をお招きしてお話をさせていただいた。
- オ 6月10・11日 ベリタスプラザは3年ぶりに一般公開をした。
食品販売は行わない、バザーは縮小などコロナ対策をしながらの開催であった。
制約の多い中でも生徒たちは楽しんでいった。
- カ 6月24日、3年ぶりに授業参観を行なった。
来校者数は1年生 64名、2年生 48名、3年生 43名、計155名であった。
- キ 9月30日 体育祭はコロナ以前の形で実施することができた。
- ク 修学旅行はシンガポールをキャンセルし、全員沖縄を訪問した。
- ケ スポーツデイはほぼ通常の形で行った。
- コ 物故者追悼式は通常の形式で実施した。
- サ ステラサンクタクリスマスは座席の制限は設けずに行った。
- シ マラソン大会は、コロナ前同様、エコパで実施した。
- ス 3月1日 卒業式は来賓を招き、校歌は3番まで歌った。